

すぐに役立つくらしの健康情報

こんにちわ

2026年 4 月号

【発行】 医療法人 社団永楽会
前田病院
 理事長・院長 前田 正博
 〒737-0051 広島県呉市中央2丁目6-20
 TEL. 0823 (25) 2600
<http://www.hospital-maeda.jp/>

- 診療科目 内科・呼吸器内科・消化器内科・循環器内科
血液内科・放射線診断科・リハビリ科・歯科
- 診療時間 午前9時～12時30分 午後2時～6時
- 休診日 木曜、土曜の午後及び日曜・祝日



QOLを高める!
ホームドクター・アドバイス

老化を抑制し
細胞を若返らせる

メディカル・プロファイリング

むずむず脚症候群

- **医療・病気の時事問題**
望まない妊娠を避ける
「緊急避妊薬」
- **はつらつ健康ナビ**
嗅覚を鍛えよう
- **見逃さないで、この症状!**
巻き爪——適切な治療で
歩行が楽に
- **あなたの知らない感染症の世界**
侵襲性髄膜炎菌感染症

骨粗鬆症



春のやわらかな日差しが心地よい季節となりましたが、寒暖差の大きい日もあります。体調はいかでしょうか。年齢とともに体の変化を感じやすくなりますが、そのひとつに、骨の健康があります。

骨は古い骨を壊す破骨細胞（骨吸収）と、新しい骨を作る骨芽細胞（骨形成）のバランスで維持されます。骨粗鬆症はこのバランスが崩れて骨密度が低下し、骨がもろくなる病気です。閉経後の女性や高齢男性に多く、背骨や手首、太ももの付け根の骨折が起こりやすくなります。診断には骨密度検査が用いられ、結果はYAM（若年成人平均値）で評価します。また血液検査でカルシウム濃度や破骨細胞の働きを反映するTRACP-5bを測定します。

治療には骨形成薬と骨吸収抑制薬があり、食事・運動・日光浴も大切です。骨粗鬆症の診断と治療についてご希望の方はご相談ください。

令和八年四月

副院長 前田 憲志